

IOWNやAIコンステレーション、光量子コンピュータ向けデバイスなど、
NTTが持つ最新の研究開発成果に迫るスペシャルWEBムービー

『NTT R&D FORUM 2024 ねる's Report!』

1月15日（水）AM 0:00より公開

【NTT R&D FORUM 2024】に、一日研究員として
長濱 ねるさんが潜入し、体験レポートをお届け！

日本電信電話株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：島田 明、以下「NTT」）は、さまざまな技術の研究開発成果を対外的に発表するイベント「NTT R&D FORUM 2024 - IOWN INTEGRAL」を2024年11月25日～29日の5日間にわたり開催しました。そのオープン直前の会場に、一日研究員に扮した長濱ねるさんが潜入して体験レポートをお届けする『NTT R&D FORUM 2024 ねる's Report!』を2025年1月15日(水)AM 0:00より公開しました。



< 『NTT R&D FORUM 2024 ねる's Report!』 : https://group.ntt.jp/group/brand_ad/ >

NTTの日頃の研究開発成果を対外的に発表するイベントである「NTT R&D FORUM 2024 - IOWN INTEGRAL」は、2024年11月25～29日の5日間にわたり、東京都武蔵野市にあるNTT武蔵野研究開発センタにて行われました。会場は、「研究」「開発」「ビジネス」の3つのエリアに分けられ、世界から注目を浴びるIOWNやNTT版大規模言語モデル「tsuzumi」をはじめ、量子やネットワーク、スポーツ分野に宇宙関連と、日々進化し続ける幅広い分野の研究開発が展示されました。

本ムービーでは、NTTのCMにも出演する長濱ねるさんが、NTTが研究開発する高度で専門的なさまざまな技術を、みなさまに分かりやすくお届けする体験レポート『NTT R&D FORUM 2024 ねる's Report!』に出演。「NTT R&D FORUM 2024 - IOWN INTEGRAL」で披露された幅広い研究開発成果を、一日研究員として解き明かします。

動画内では長濱さん自らハンディカメラを片手に、オープン直前の本会場に潜入。各エリアを巡りながら、研究員や技術者の方のお話を聞いたり、実際に展示されているコンテンツを体験してレポートします。会話の中で発せられる専門用語や複雑な仕組みについては、“ねる's MEMO!”でのわかりやすい図解を用いて、詳しい解説を行っており、さまざまな技術に興味津々な長濱さんと一緒にNTTの最新技術をお届けします。

< 本動画に関するお問い合わせ先 >

『NTT R&D FORUM 2024 ねる's Report!』 PR事務局（株式会社オズマピーアール内）
担当：二味、藤村、杉山 TEL：080-9368-5457（二味携帯）

< NTT R&D FORUM 2024に関するお問い合わせ先 >

日本電信電話株式会社 広報部門 ntt-pr@ntt.com

『NTT R&D FORUM 2024 ねる's Report!』

<ストーリー>

「NTT R&D FORUM 2024」の会場となるNTT武蔵野研究開発センターを訪れた一日研究員の長濱さん。広大な敷地に構える施設の大きさに圧倒されつつ、案内役の方と合流し早速会場に潜入します。(①) はじめに訪れたのはIOWN APN -台湾連携-のブース。これは先日開通した世界初のIOWN国際間APNでつながっているメタバース空間です。超低遅延で台湾の現地スタッフとのコミュニケーションをスムーズな同時翻訳により、言語の壁を超えながら楽しめます。(②) つぎに訪れたのは世界中で激しい開発競争が行われている量子コンピュータの分野で、NTTが東京大学などの共同研究グループと世界に先駆けて開発した、従来と比べて高速かつ大規模な量子計算が可能になる、光量子コンピュータ向けデバイスのブース。“光”にルーツを持つNTTだからこそその研究技術の進化に長濱さんも納得。新薬開発にもつながる新しい技術に胸が高鳴ります。(③) 最後にAI同士が議論するAIコンステレーションのブースを訪れ、40年にわたるNTTのAIに関する研究に驚きつつ、各専門分野の知識を持つAI同士の会話に加わって「とんこつラーメンの麺の硬さ」を一緒に検討。九州出身である長濱さんもこだわりの麺の硬さの話題で盛り上がりました。(④) エンディングでは、わずかな時間ながらも、NTTの新しい技術に触れて圧倒されてばかりだった一日を振り返りながら、「人の幸せと地球の幸せ」そのどちらもかなえる未来のために、NTTが日々幅広い分野の技術で進化し続けていることを実感。長濱さんはこれからもNTTの活動を広くお届けしていくことを改めて決意します。(⑤)

<ストーリーボード>



【①オープニング】



【①タイトル】



【②IOWN APN -台湾連携-】



【③光量子コンピュータ向けデバイス】



【④AIコンステレーション】

【⑤エンディング】

【NTT ロゴ】

『NTT R&D FORUM 2024 ねる's Report!』 詳細情報

■NTT R&D FORUM 2024 ねる's Report!

- ・公開日 : 2025年1月15日 (水) AM 0:00
- ・放映形態 : NTTホームページ内・YouTube
- ・映像時間 : 540秒 (9分00秒)
- ・キャスト : 長濱 ねる
- ・公開WEBサイトURL : https://group.ntt.jp/group/brand_ad/
- ・YouTubeURL : <https://youtu.be/p8rU8mFd0ew>

出演者プロフィール



長濱 ねる (ながはま ねる)

生年月日 : 1998年9月4日

出身 : 長崎県

プロフィール :

2023年9月にはエッセイをまとめた書籍「たゆたう」を出版し、三刷重版。J-WAVE『NTT Group BIBLIOTHECA ～THE WEEKEND LIBRARY～』ナビゲーターや、東京2025デフリンピック応援アンバサダー、TV番組『離島で発見! ラストファミリー』(NHK総合) MCレギュラーを務め、日本テレビ系報道番組『news zero』火曜日パートナーとして出演するなど、多岐にわたり活躍中。また、2024年10月期は日テレ系ドラマ「若草物語-恋する姉妹と恋せぬ私」に出演、2025年1月期日テレ系ドラマ「アンサンブル」にも出演が決定している。

<長濱 ねるさんコメント>

動画をご覧になってくださった皆様、ありがとうございます。NTTさんはどんな研究をしているんだろう? って思われているかもしれません。私もここを訪れるまでは、正直、あまり実感がありませんでした。本日の潜入を通じて、NTTさんの研究開発の幅広さを実感しましたし、みなさんもこの動画を通じて、興味が少しでも湧くと嬉しいです。

本日ご紹介したIOWN、光量子コンピュータ向けデバイス、AIコンステレーションは、これからもっと身近になっていくのではないのでしょうか!

「挑む。人と地球のために。」NTTの研究開発に、これからもご注目ください!

撮影エピソード

■一日研究員として“メガネ姿”での長濱さんの登場に、撮影現場は一気に和やかな雰囲気

NTTのさまざまな最新技術を取り扱うNTT武蔵野研究開発センターでの撮影に、スタッフ一同、細心の注意と緊張感をもって本番への準備を進める中、一日研究員に扮した長濱ねるさんが現場入り。知性の中に可愛らしさが光る“メガネ姿”のお衣装での登場に、撮影現場は一気に和やかな雰囲気につつまれ、終始笑顔がこぼれる中で撮影はスムーズに進みました。

■NTTの最新技術に好奇心が止まらない長濱さん。カット後も興味津々に話し込む姿が

メイキング映像では、長濱さんが真剣な表情で撮影に臨む姿や、撮影の合間でこやかに談笑する姿を収録。技術に関する専門用語も難なく理解して、自らの言葉で感想を返す様子に、確かな知性を感じました。また撮影のカットが掛かった後も、研究員の方と展示についてさらにあれこれ聞いてコミュニケーションをとりながら、知識を貪欲に吸収する熱心な姿も垣間見ることができました。

■長濱さんがやってみたい「一日〇〇」は、一日宇宙飛行士! だけど一日で十分かも?

会場を巡る中でたくさん展示されていた宇宙関連の技術にもロマンを感じ、インタビューでは“一日宇宙飛行士になってみたい!”との回答が。ただあまり運動は得意ではなく無重力空間が不安なので“一日だけでいいかも(笑)”と笑みを浮かべた長濱さん。その他にも最近ハマっている「パズル」についてや、新しく「暖かい毛布」を手に入れて、苦手だった朝もすぐ起きれるように進化しているなど、知られざるプライベートの情報を交えながら、さまざまなお話を伺うことができました。

『NTT R&D FORUM 2024 ねる's Report!』インタビュー

●NTT一日研究員になってみた感想

まずNTTさんの研究の幅広さに本当に驚きました。スポーツだったり宇宙だったり、ありとあらゆるものを研究されていて、広大なスペースに異なったテーマの研究が並んでいたのがとても印象的でした。一日研究員をやってみて、到底一日では消化しきれないほどの研究レベルの高さと量でした。今日外から会場へ入ってきたときに、こんな大きな研究施設をNTTさんがお持ちだということにとっても驚きました。さまざまなブースで研究員や技術者の方にお話を伺わせていただいて、みなさん毎日、我々のために、人々の暮らしのために、環境のためにと、これだけ膨大な研究を続けられているんだっていうのには本当に感動しました。未来が大きく変わる予感がしましたね。

●NTT R&D FORUM 2024の展示・体験で興味を持った技術は？

なんといってもIOWNを利用したメタバースでの海外の方との交流をさせていただいたことです。場所や言葉の壁を超えて、こんなにもリアルタイムでコミュニケーションがとれることに本当に驚きました。私はとても海外旅行が好きで、ひとりで海外に行くんですけど、やっぱりそこでの言葉の壁だったり、なかなか行きたくても時間の問題で旅行に行けない日々もあるので、こんな風に自宅から海外旅行ができる未来がくるんじゃないかとワクワクしました。

●IOWNブースのオールフォトリクス・ネットワーク体験では、海外の方とどのように会話していたのですか？

向こう側の人は各々母国語をそのまましゃべっていて、音声はそのまま母国語なんですけど、タイムラグなく下に字幕がずっと出続けていて、何のコミュニケーションの苦勞もありませんでした。

●NTTが起こすイノベーションに期待することを教えてください。

NTTさんが研究開発されているイノベーションは、我々の生活や地球をどんどん変化させて、より良い方向に導いてくれるんじゃないかと思っています。「挑む。人と地球のために」というスローガンが大好きで。人間だけでなく、環境のためだけでなく、みんなが共生していけるような未来を、NTTさんの技術を頼りに、楽しみにして行けたらいいかなと思います。

●今日一日研究員をやっていただきましたが、長濱さんがやってみたい『一日〇〇』は何ですか？

私は一日宇宙飛行士になってみたいなと思います。今日様々なブースを巡って、宇宙のブースもたくさんありまして、とてもロマンがあるなと感じたので、私も一日宇宙飛行士になって宇宙に行ってみようと思います。むしろ一日だけでいいかもしれないです（笑）。あんまり運動が得意じゃないので、無重力空間が不安なので、一日限定で体験してみたいです。

●研究し続けていることや探求したいことは何ですか？

私は今パズルにハマっていて、いかにパズルを早く終わらせるかっていうのを探求し続けています。友人と一緒にやるんですけど、パズルの世界大会を目指していて300ピースをストップウォッチで計って何時間以内でできるかを競って、完成させてもすぐ壊して、その時間を短縮できるように日々練習しています。

●現在の記録を教えてください。

300ピースは1時間切れるようになりました！それが速いのか遅いのかちょっとわからないかもしれませんが、縁から作った方がいいとか、同じ色でまずは集めるとか、日々そうやって考えるのが楽しいです。

●長濱さんが最近進化したなと思ったことを教えてください。

自分の日常的なことというと、私は日々寒くて起きるのがとても苦手だったんですけど、最近暖かい毛布を買って、すぐに朝起きれるように進化しました！ぬくぬく過ごしているので、目覚ましと同時に起きて行動できるようになってきました。（前の毛布は）重い毛布だったので、寝ている間にすぐにどこかにやっけてしまっていて、最近ちょうどいい毛布を買いました（笑）。

●視聴者へのメッセージをお願いします。

※前ページ、出演者プロフィール欄に記載。

「NTT R&D FORUM 2024 - IOWN INTEGRAL」について

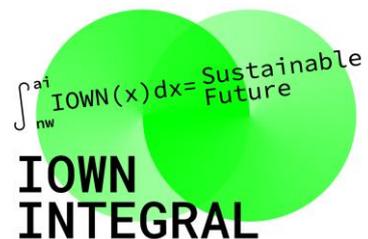
光の技術を軸とした次世代情報通信基盤「IOWN (Innovative Optical and Wireless Network)」の領域はネットワークからAI (人工知能) まで着実に広がりを見せ、サステナブルな未来社会の実現に向けて進化を続けています。

NTTの日頃からの研究開発成果を対外的に発表するイベントである「NTT R&D FORUM 2024 - IOWN INTEGRAL」の今回のテーマは「INTEGRAL」。このことばには「積分」、「不可欠」という意味があり、この2つの側面からIOWNの進化を象徴する二つの思いを込めました。「積分」は、IOWNがさまざまな分野に適用され積み上がっていくこと、「不可欠」には、IOWNが地球と人類にとって「不可欠」になっていくということです。

技術展示では、エリアを「研究」「開発」「ビジネス」の3つに分け、合計122の展示を行いました。「研究」エリアではネットワーク、UI/UX (User Interface/User Experience)、サステナビリティ、セキュリティ、バイオ/メディカル、量子など多岐にわたる49件の研究成果を披露。「開発」エリアではIOWNを基軸に、注目を集める生成AIや宇宙関連の最新研究と実用化事例52件を展示しました。さらに「ビジネス」エリアでは、NTTグループ各社による21件の取り組みを案内し、IOWNの社会実装に向けた広がりを見せました。NTTグループ会社からの完全招待制として開催した本フォーラムには延べ1万9261名と、昨年度を上回る方々にご来場をいただき、IOWNがもたらす未来への期待感とともに、大盛況のうちに幕を閉じました。席数を上回る参加者を集める活況となった「KEYNOTE SPEECH」のアーカイブ動画はHPへ掲載しています。

■NTT R&D FORUM 2024 - IOWN INTEGRAL

- ・開催期間 : 2024年11月25日 (月) ~29日 (金)
- ・開催地 : NTT武蔵野研究開発センター (東京都武蔵野市)
- ・WEBサイトURL : <https://www.rd.ntt/forum/2024/>



広報素材ダウンロードURL

■WEBムービー素材・メイキング/インタビュー映像一式は下記よりダウンロードいただけます。

『NTT R&D FORUM 2024 ねる's Report!』報道資料一式

- ・ダウンロードURL : <https://bit.ly/4gOgw0S>

※報道目的以外でのご使用はお控えくださいますようお願いいたします。

<本動画に関するお問い合わせ先>

『NTT R&D FORUM 2024 ねる's Report!』PR事務局 (株式会社オズマピーアール内)
担当: 二味、藤村、杉山 TEL: 080-9368-5457 (二味携帯)

<NTT R&D FORUM 2024に関するお問い合わせ先>

日本電信電話株式会社 広報部門 ntt-pr@ntt.com